

新

平成31年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより | 年主(2)を主(2)にたてて

モリモリ書店

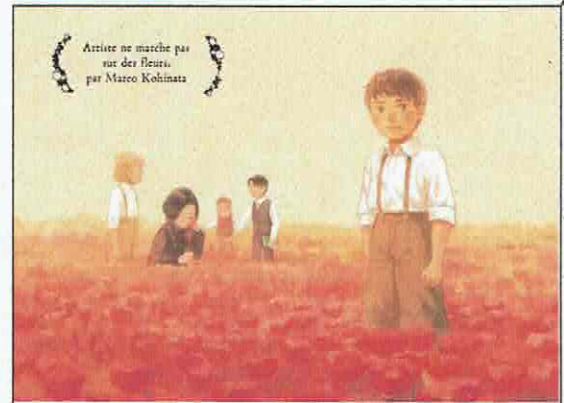
第3話 H31.4.15(月)
「一人一人がみんな
大切な花をもっている。」

★今回、紹介する本は、『アルティストは花を踏まない』（著/小日向まるこ、出版/小学館）です。

この本は漫画ですが、セリフは少なく、細やかな絵で物語が紡がれていくようなものです。言葉がないところを、想像しながら読んでいく楽しさが味わえます。

舞台は、第二次世界大戦前。フランスの小さな町で、過去の戦争の傷をひきずりながらも、つかのまの平穏の日々を暮らそうとする人々が、温かくも、切なく描かれていきます。

戦争に関わる直接的なシーンはないですが、逆に、平穏な日々や人々の優しい心を前面に出すことで、戦争の悲惨さがより伝わってきます。「アルティスト（アーティスト）は花を踏まない」という意味深なタイトルもすてきです。じっくり味わって読んでみてはどうでしょうか。



「やがて悲劇を避える時代」に生まれた少年少女の、切なくも温かい友情と成長の物語——
誰かの「花」を、踏みにじることなかれ。

アルティストは
花を踏まない

小日向まるこ

奇跡の新星、デビュー単行本。

絵だけでも十分なしあわせ。すばらしい！

君とぼくがちがうのは、

バツに悲しいことじゃない。

(p.207) - 』

本当に画力がすごい。
先生の絵と自分の絵を比べる。



(p.132) - 』